（様式３）

令和5年 月 日

「ESGファイナンス・アワード・ジャパン事務局」　殿

 申請者 住所

 氏名　法人の名称

 　　代表者の役職・氏名

第5回ESGファイナンス・アワード・ジャパン応募申請書
（間接金融部門）

１．応募の名称

※　対象取組を踏まえて、提案事業の名称を記載してください。

「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

２．応募者概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 企業・団体 | 企業・団体名 |  |
| 代表者名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 代表電話番号 |  |
| 担当者 | 氏名(ふりがな) |  |
| 所属 |  |
| 役職 |  |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |
| 連名の場合 | 社名１ |  |
| 社名２ |  |
| 社名３ |  |

３．ガバナンス体制

1. 自社・自団体および子会社等において、法令違反や重大な懸念事項を有していないことを確認していますか。
※2022年度から2023年度の応募締切までに、法令違反や重大な懸念事項が生じていないことが応募の要件となります。詳細は募集要項の６.募集期間・応募方法（２）応募対象・資格をご確認ください。

※応募申請書提出後に上記に該当する事案が発生した場合は、すみやかに事務局までご申告ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 確認している | □ | 確認していない |

1. 財務の健全性確保や、法令違反や重大な懸念事項を回避するためのガバナンス体制を構築していますか。構築している場合は、そのガバナンス体制について記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 構築している | □ | 構築していない |

“構築している”に**✔**をした場合にはガバナンス体制について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

4．取組内容＜１＞全般

|  |
| --- |
| 表彰対象となる取組の概要* ESG要素の考慮による取引先の価値向上や金融・非金融の取組を通じて、日本の金融市場における産業の競争力強化や地域循環共生圏の構築等に資するポジティブなインパクトを創出している取組
 |

※応募内容は、”E”（環境）を中心に、10～15枚以内での記載をお願いいたします。なお、フォーマットは以下に限定せず、設問に記載の要素を含む形で適宜変更いただいて構いません。

※個別の取組を評価する特別賞を設けております。そのため、全事項を記載できない場合でも、積極的にご応募ください。

※インパクトについては、環境省が2020年7月に取りまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」をご参照ください。（インパクトファイナンスの基本的考え方：<http://www.env.go.jp/press/files/jp/114284.pdf>）

【目標・戦略・フレームワーク】

1. 持続可能な社会や地域（ローカルSDGs）、産業の構築に向けた経営戦略（環境・社会・経済に対しどのようなポジティブインパクトを発現・増大していくのかという自社のインパクト戦略を含め）や方針、目標等を定めていますか。目標としては、環境・社会関連の目標あるいはサステナブルファイナンスに関する目標を記載してください。また、中期目標、長期目標の両方（ある場合）を記載してください。それらの目標が中期経営計画等に記載されている場合は、どのように記載されているかをご説明下さい。

|  |
| --- |
|  |

1. ①を踏まえ、設定した目標や取組計画に対する進捗状況について記載して下さい。また、それらを開示している場合は、開示先について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. ①に関する戦略や方針に基づいた取組を促進していくための体制について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. ①に関する戦略や方針に基づいた取組について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 持続可能な社会や地域、産業の構築に向けて、地域内外のステークホルダー（自治体、業界団体、商工会、他金融機関等）と連携し、取引先等との具体的な取組を促すための活動をしていますか。

|  |
| --- |
|  |

1. ステークホルダーを巻き込んだ取組について、公開、開示をしていますか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 公開、開示している | □ | 公開、開示していない |

**“公開、開示している”に✔をした場合**には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

【透明性】

1. 持続可能な社会や地域、産業の構築に向けた活動に関して進捗状況を開示していますか。また、中/長期目標や計画と進捗に差異がある場合には、説明をしていますか。あるいは差異がある場合の対応方針を説明していますか。

（目標への進捗や取組状況）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 開示している | □ | 開示していない |

**“開示している”に✔をした場合**には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

（目標や計画と進捗に差異がある場合の説明）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 説明している/方針を定めている | □ | 説明していない/方針を定めていない |

**“説明している/方針を定めている”に✔**をした場合には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL：※方針を定めているものの開示していない場合は、開示していない理由を記載してください。 |

【体制・実績】

1. ①で提示した中/長期の目標をするために、経営層がどのようにコミットメントしているか、またそれを実現するためのPDCA体制があるか、以下に記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 持続可能な社会や地域、産業の構築に資する取組の実績を記載してください。また、取組１～３のうちいずれか１つは、「５．取組内容＜２＞代表的な取組」で記載をする取組の実績について記載してください。

|  |
| --- |
| 取組１： 指標※１ ：2021年度 ：2022年度 ：2023年度※２： |

※１ 指標には融資額や取引先数、取組数などを記載してください。また、複数の指標を記載いただいても構いません。数値で表すことができない場合は、取組の活発さがわかるような説明を記載してください。

※２ 2023年度については、9月末までを対象とします。

|  |
| --- |
| 取組２： 指標※１ ：2021年度 ：2022年度 ：2023年度※２： |

※１ 指標には融資額や取引先数、取組数などを記載してください。また、複数の指標を記載いただいても構いません。数値で表すことができない場合は、取組の活発さがわかるような説明を記載してください。

※２ 2023年度については、9月末までを対象とします。

|  |
| --- |
| 取組３： 指標※１ ：2021年度 ：2022年度 ：2023年度※２： |

※１ 指標には融資額や取引先数、取組数などを記載してください。また、複数の指標を記載いただいても構いません。数値で表すことができない場合は、取組の活発さがわかるような説明を記載してください。

※２ 2023年度については、9月末までを対象とします。

※その他、取組があれば適宜回答欄を追加して記載してください。

【インパクト】

1. 自らの事業活動を通じて、持続可能な社会や地域、産業の構築にどのように貢献しているか、その内容を記載してください。
（貢献内容には、自らの取組により直接生じたものだけでなく、自らが働きかけ開始された、あるいは促進された取引先企業の取組など間接的なものも含み、定性的な内容でも構いません。関与・働きかけの方法には、企業や事業への投融資のほか、人材紹介・ビジネスマッチング・コンサルティング等の各種支援活動を含めていただいて構いません。）
※取引先企業の取組については、申請者の関与・働きかけ等がないと始まらなかった取組を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 融資等の支援を実施するにあたり、資金調達者の取組において環境・社会に対して重大な悪影響（ネガティブインパクト）を及ぼさないことを確認していますか。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 全件で特定している |
| □ | 一部の分野・業種で特定している |
| □ | 特定していない |

**“全件で特定している”に✔をした場合**、どのような方法で確認しているか、またどのように開示しているか記載してください。

**“一部の分野・業種で特定している”に✔をした場合**、どのような観点で対象を絞り、どのような方法で確認をしているか、またどのように開示しているか記載してください。

また、**“全件で特定している”もしくは “一部の分野・業種で特定している” に✔をした場合**、重大な悪影響（ネガティブインパクト）が生じうる場合の対応策とその開示方法を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

【新規性・波及性】

1. 持続可能な社会や地域、産業の構築に向けた取組に関する新規性や独自性について記載してください。また、持続可能な社会や地域、産業の構築や地域循環共生圏の構築に向けたステークホルダーの取組の拡大につながっているか、記載してください。なお、ここでの新規性には、自社にとって新たな挑戦であり、今後の行動様式にポジティブな影響を与えることにつながるような場合も含んでいます。

|  |
| --- |
|  |

1. 持続可能な社会や地域、産業の構築に向けた取組について、他の金融機関が取組の参考とされた等、他地域への波及があれば記載してください。

|  |
| --- |
|  |

５．取組内容＜２＞代表的な事例

※応募内容は、”E”（環境）を中心に、最大2つの事例について、各５枚以内での記載をお願いいたします。なお、フォーマットは以下に限定せず、設問に記載の要素を含む形で適宜変更いただいて構いません。

1. 代表的な事例（取引先への融資等企業の資金調達を支援した事例や地域活性化に資するステークホルダーを巻き込んだ取組）についての概要を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 事例名 |  |
| 参考URL |  |
| 概要 |  |

【インパクト】

1. ①で記載した事例において、環境・社会にどのようなインパクトを創出することを意図していましたか。また、そのインパクトを創出するためにどのような工夫をしましたか。
（例：融資のフレームワークにおける工夫やステークホルダーを巻き込んだプラットフォームにおける工夫等）

|  |
| --- |
|  |

1. ①で記載した事例において、環境・社会への重大な悪影響（ネガティブインパクト）を及ぼさないことをどのように確認していますか。また、重大な悪影響（ネガティブインパクト）が生じうる場合の対応方針とその開示方法を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

【透明性】

1. ①で記載した事例において、資金調達者における開示や、ステークホルダーにおける情報発信など、透明性の向上に向けた取組をどのように促進したか記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

1. ①で記載した事例において、外部のレビューや第三者評価を受けるなど、透明性をどのように確保していますか。また、上記に関する内容を開示していますか。【任意項目】

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 |  |
| 開示 | 開示先※ ：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL　　　： |

【新規性・波及性】

1. ①で記載した取組に関する新規性や独自性について記載してください。また、持続可能な社会や地域、産業の構築に向けた取組の拡大につながっているか、記載してください。なお、ここでの新規性には、自社にとって新たな挑戦であり、今後の行動様式にポジティブな影響を与えることにつながるような場合も含んでいます。

|  |
| --- |
|  |

1. 持続可能な社会や地域、産業の構築に向けた取組について、他の金融機関が取組の参考とされた等、他地域への波及があれば記載してください。

|  |
| --- |
|  |